

検討事項とスケジュール（長期）

第8回調整力等に関する委員会 資料1-2

検討事項	11月	12月	1月	2月	3月	次年度～	備考
1. 需要の見方(確率論的手法以外)							
(a) 需要のベースライン	(済み)						・H3需要をベースラインとする(第4回)
(b) 景気変動分(従来1~3%)の扱い	委託	検討		追加検討			
2. 供給力の見方(確率論的手法以外)							
(a) 供給力のベースライン	(済み)						・供給計画をベースラインとする(第4回)
(b) ラインナップの変動				検討			・事業者ヒアリングや提出された供給計画の内容を踏まえ、ラインナップの変動リスクについて検討
3. 確率論的手法							
(a) 時間断面毎の需要のベースライン・変動の設定方法の再整理	検討						
	データ収集	データ加工					
(b) 時間断面毎の供給力のベースライン・変動の設定方法の再整理	検討						
	データ収集	データ加工					
(c) 指標と基準値	ツール制作						※来年6月の供給計画取りまとめに向けた検討。
				指標計算			
				指標基準値		審議	
4. 需給バランス評価の方法							
(a) 評価の単位(エリア、全国)				検討		審議	※来年6月の供給計画取りまとめに向けた検討。
(b) 判定方法(予備率、指標値)				検討		審議	

※上記スケジュールは委員会議論・検討状況を踏まえ変更の可能性あり(以下、同)

検討事項	11月	12月	1月	2月	3月	次年度～	備考
1. 調整力の定義							
(a)調整力の定義	検討		審議				※年度末のルール改正に向けて、年内に改正案を作成する必要あり。
2. 調整力確保計画書に記載を求める内容							
(a)記載する調整力の種類、記載内容	検討		報告				※送配電等業務指針第15条に基づく調整力確保に関する計画の作成の記載内容を具体化するため、年内に方向性を出す必要あり。
3. 調整力の量							
(a)必要量の議論	アンケート結果集約		報告			データ収集	※委員会に適宜報告
	今後取得すべきデータ		審議	代数的手法とシミュレーションの比較		量の検討	
	モデル化の方向性に関する検討				作業		

検討事項とスケジュール（マージン）

検討事項	11月	12月	1月	2月	3月	次年度	備考
1. 需給バランスに対応したマージン（系統容量3%）							
(a) 必要性・量	長期の検討(再掲)		検討 <small>審議</small>	検討 <small>審議</small>	(本日議題2)		
2. 需給バランスに対応したマージン（単機最大）							
(a) 必要性・量	検討			<small>審議</small>	(本日議題3)		
3. 周波数制御に対応したマージン							
(a) 北本緊急応援 必要性・量	検討		<small>審議</small>	検討 <small>審議</small>	} (本日議題4)		
(b) EPPS 必要性・量	検討		<small>審議</small>	検討 <small>審議</small>			
4. その他のマージン							
(a) 北本連系設備脱落対応	検討		<small>審議</small>	検討 <small>審議</small>	} (本日議題5は本項目関連議題)		
(b) 東北東京間45万kW分	検討				<small>報告</small>	検討	※ 広域系統整備委員会での増強の議論と併せて検討中
5. その他							
(a) マージンルールに関する事項	検討						
(b) マージンの配分	検討			<small>審議</small>	<small>審議</small>	(本日議題2において一部議論)	
(c) マージンの減少	検討			<small>審議</small>	<small>審議</small>	(本日議題2、3において一部議論)	
(d) 北本増強分の利用方法	検討			<small>審議</small>	<small>審議</small>		
(e) FC増強分の利用方法	検討			<small>審議</small>	<small>審議</small>		
(f) 連系線の利用登録開始時期	検討						